

否定・強調・倒置 定着ドリル (標準)

年 組 番 名前 _____

この紙のゴール: 否定語句を文頭に出して倒置し、繰り返しを省略して書ける

1 () 内から正しいほうを選ぼう。※1問は「that のうしろに席が欠けているか」を見る問題です。

知識・技能

各2点

- (1) Never (I have heard / have I heard) such a strange story. 文頭に否定語
- (2) Little (did I know / I knew) that he was watching me. Little も否定の仲間
- (3) It was (surprising / my sister) that found my wallet. that のうしろに席は欠けている?
- (4) My brother can swim well, but I (not / cannot). 残す目印は?

2 日本語に合うように、() に2語以上で書こう。 知識・技能

各2点

- (1) あんなに緊張したことはない。※Never で始めて
() so nervous.
- (2) 試合が終わって初めて、自分の疲れに気づいた。
Only after the game () how tired I was.
- (3) 私に電話をくれたのは、その先生だった。
() that called me.
- (4) 姉は納豆が好きだが、私は好きではない。
My sister likes natto, but ().

3 日本語に合うように並べかえよう (文頭の語も小文字で始めてある)。 知識・技能

各3点

- (1) そんなに長い列は見たことがない。 (Never で始め、such a long line. で終わる)
[have / seen / I]

- (2) そのとき初めて、私は真実を知った。 (Only then で始め、the truth. で終わる)
[I / did / learn]

- (3) 私が本当に会いたかったのは、その人だった。 (It was で始め、I really wanted to meet. で終わる)
[person / that / the]

4 何を前に出すかに気をつけて、日本語を英語にしよう。 思考・判断・表現 各4点

(1) 私はそんなに親切な人に会ったことがない。

ヒント: such a kind person ※Never で始めて

(2) その手紙を書いたのは彼の母親だった。

ヒント: wrote the letter ※強調構文で

(3) 生徒全員がその計画に賛成したわけではない。

ヒント: agreed with the plan ※部分否定で

解答 4は一例。文として正しければ広く認めます

1			2		
(1)	have I heard	Never が文頭なので疑問文の語順。	(1)	Never have I been	前に出るのは助動詞。been は動かない。
(2)	did I know	Little も否定の仲間。一般動詞なので did + 主語 + 原形。	(2)	did I notice	Only + 語句が文頭なので did + 主語 + 原形。
(3)	my sister	that のうしろは主語が欠けている = 入るのは名詞。	(3)	It was that teacher who	強調構文。うしろは主語が欠けている。
(4)	cannot	省けるのは動詞から先。can は残す。	(4)	I do not	一般動詞なので do not。あとは省ける。

3		
(1)	Never have I seen such a long line.	have を主語の前へ。Never I have seen とはしない。
(2)	Only then did I learn the truth.	Only then が文頭なので倒置。原形 learn。
(3)	It was the person that I really wanted to meet.	that のうしろは meet の目的語が欠けている = 強調構文。

4 (解答例)

(1)	Never have I met such a kind person.	Never を文頭に出したら have を主語の前へ。
(2)	It was his mother that wrote the letter.	his mother を前に出した形。who も可。
(3)	Not all the students agreed with the plan.	打ち消すのは「全員」のほう。